

平成29年3月31日
九州地方整備局 川内川河川事務所

平成29年度 予算概要



○問い合わせ先

川内川河川事務所
TEL 0996-22-3271(代表)



技術副所長

技術副所長

調査課長

工事課長

なかむら せいごう
中村 星剛 (河川)

おおばやし かずゆき
大林 和幸 (ダム)

あべ つよし
安部 剛 (河川)

たかやま よしみつ
高山 善光 (ダム)

1. 平成29年度川内川予算概要

【河川整備計画の基本理念】

～ より安全・安心な川づくりと豊かな暮らしを創出し
命を育み魅力溢れる川内川を次世代へ ～

《平成29年度の主な事業内容》

- 川内市街部改修事業（大小路地区）の促進
- 川内市街部改修事業（天辰第二地区）の着手
- 鶴田ダム再開発事業の促進
- 羽月川河道掘削の促進
- 堤防強化対策（川西地区）の実施
- 危機管理型ハード対策（湧水町、えびの市）の実施 <平成28年度補正予算含み>
- えびの地区河床低下対策の促進
- 維持修繕工事及び河川工作物応急対策関連事業
- 総合水系環境整備事業（川内川水系かわまちづくり）の着手
【宮之城屋地・虎居地区、湯之尾地区、轟地区】

●事業費総括表

河川事業関係予算

(単位:百万円)

事業費	平成29年度 当初 (A)	平成28年度 補正等 (B)	平成28年度 当初 (C)	対前年度比 (A/C) ※当初比
河川改修費	2,409.0	609.0	2,528.0	0.95
河川工作物応急対策事業費	399.0	—	436.1	0.91
総合水系環境整備事業費	197.4	144.0	44.3	4.46
合計	3,005.4	753.0	3,008.4	1.00

ダム事業関係予算

(単位:百万円)

事業費	平成29年度 当初	平成28年度 補正等	平成28年度 当初	備考
鶴田ダム再開発事業	5,027.7	—	8,758.4	H29年度 事業完了予定

川内川河川事務所関連予算(全体事業費)

(単位:百万円)

事業費	平成29年度 当初	平成28年度 補正等	平成28年度 当初	備考
川内川事業費合計	8,033.1	753.0	11,766.8	河川+ダム

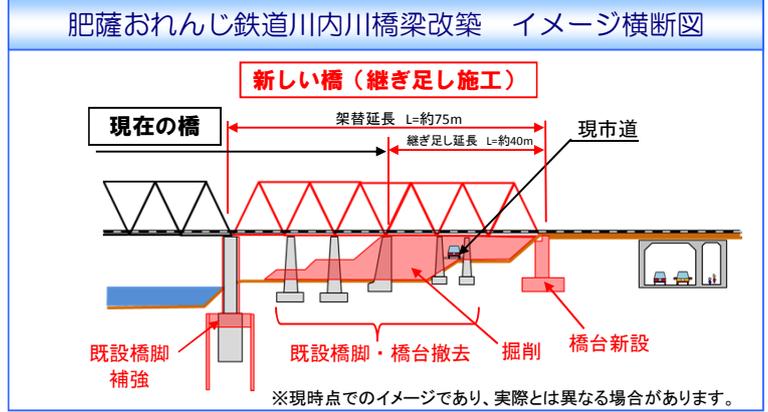
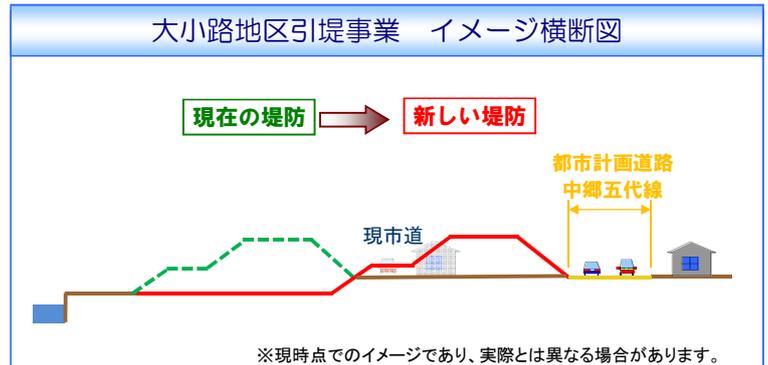
※本表は、工事諸費を除いている。また、河川維持修繕費を除いている。

2. 主な事業の内容

●川内市街部改修事業（大小路地区）の促進

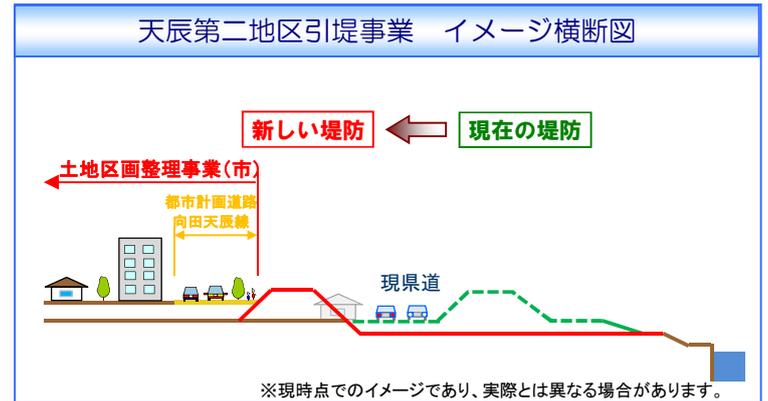
薩摩川内市街部の治水安全度向上のため、平成5年度より中郷地区、瀬口地区、天辰第一地区の引堤事業や向田地区の堤防の質的整備を実施しています。

平成23年度より大小路地区の引堤事業に必要な用地取得に着手するとともに、平成26年度より引堤工事を実施しています。平成29年度についても、引続き市の都市計画道路「中郷・五代線」との連携・調整を図りながら、引堤事業を促進するとともに、新たに「肥薩おれんじ鉄道川内川桥梁」の改築工事（引堤工事に伴う桥梁の継ぎ足し）に着手します。



●川内市街部改修事業（天辰第二地区）の着手

薩摩川内市街部の治水安全度向上のため、平成29年度から天辰第二地区の引堤事業に着手します。平成29年度は、薩摩川内市の土地区画整理事業等と連携・調整しながら、引堤事業に必要な用地取得を実施します。



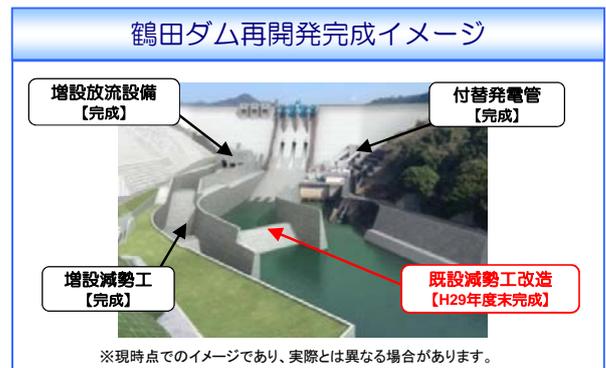
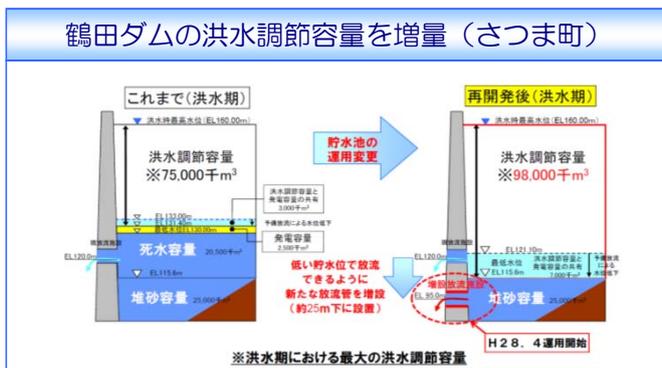
●鶴田ダム再開発事業の促進

～鶴田ダム洪水調節機能の強化～

鶴田ダム再開発事業は、洪水による被害を軽減するため、鶴田ダムの洪水調節容量を最大75,000千m³から最大98,000千m³(約1.3倍)に増やす事業です。

平成19年度より事業に着手しており、平成28年度より事業による治水効果が発現しています。

今年度は、事業完了に向けて既設減勢工改造工事等を継続して実施します。



●羽月川河道掘削の促進

羽月川については、洪水による浸水被害の軽減を図るため、平成28年度より河道掘削に着手しており、平成29年度についても引き続き河道掘削工事を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。



●堤防強化対策 (川西地区) の実施

湧水町川西地区は、旧吉松町市街部に位置し、雨水や洪水等の堤防への浸透に対する安全性が不足していることから、堤防強化対策を実施し、早期に安全性の向上を図ります。



●危機管理型ハード対策の実施（湧水町、えびの市） <平成28年度補正予算含み>

平成27年9月関東・東北豪雨を踏まえ、「危機管理型ハード対策」として決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう、堤防の裏法尻補強等を実施します。



●えびの地区河床低下対策の促進

川内川上流のえびの地区は、過去より河床低下が進んでおり、河床低下により護岸や堤防、床固め等の河川管理施設への影響が懸念されています。

平成24年度より河床低下対策に着手しており、平成29年度についても、引続き河床低下対策工事を実施します。



●維持修繕工事及び河川工作物応急対策関連事業

平成29年度の維持修繕工事は、河川管理施設の老朽化に伴う修繕を実施し、機能維持を図ります。また、薩摩川内市をはじめとする国管理区間において、堤防点検のための堤防除草等を実施します。河川工作物応急対策関連事業は、耐久性向上及びランニングコスト低減を図るためゲート設備の更新等を実施します。



●総合水系環境整備事業（川内川水系かわまちづくり）の着手

川内川においては、安全な河川利用及び河川を中心とした流域全体の地域活性化等を図ることを目的に「川内川水系かわまちづくり計画」を策定し、平成29年3月に「かわまちづくり」支援制度に登録されました。平成29年度は、本計画に基づき、宮之城屋地・虎居地区、湯之尾地区、轟地区に着手し、高水敷の整正、管理用通路、階段護岸等の整備を実施します。

